

## 地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	南九州市茶業振興会
役職	
氏名	窪 拓摩
着任日	令和3年2月1日

活動月	令和6年8月(着任3年7ヶ月)
主な活動	1.全国 / 鹿児島県茶品評会で日本一となる産地賞をダブル受賞！ 2.東京出張 秋冬内覧会への参加 3.指宿白水館での夏休み特別企画の実施 4.地区別研修会 / 協力隊ナイトシアター / 茶ふれあい事業 / ドラマ取材

### 1.全国 / 鹿児島県茶品評会で日本一となる産地賞をダブル受賞！



写真: 出品茶下見会での風景(鹿児島茶市場にて)

当月は、茶業関係での大変嬉しいニュースがありました。新茶最盛期の4月初旬から数週間注力した、全国茶品評会 / 鹿児島県茶品評会出品結果について、南九州市が日本一の茶の産地である称号「産地賞」をいただくことができました。※普通煎茶10kgの部  
それだけではなく、全国茶品評会 / 鹿児島県茶品評会ともに、最優秀賞となる「農林水産大臣賞」を、当市の生産者が受賞しました。

▼第78回全国茶品評会出品茶審査会の結果(鹿児島県HPより)

[https://www.pref.kagoshima.jp/ag06/chagyoshinkou/documents/100806\\_20240902143701-1.pdf](https://www.pref.kagoshima.jp/ag06/chagyoshinkou/documents/100806_20240902143701-1.pdf)

## 地域おこし協力隊活動報告書

私も、微力ながら数年前より品評会用の生産現場で、茶摘採や生葉運搬などの業務に携わっており、今回受賞された知覧茶生産者の現場に入っていた一員として、非常に感慨深いものがあります。

今や、品質 / 生産量ともに全国の茶を牽引する産地であることは間違いなく、しっかりと生産現場の従事者に価格で反映され、茶業を継続できる体制にまで持っていく知覧茶ブランディングを進めていきます。

早速、各種メディア関係各所からのお問合せや取材依頼、イベント企画提案などが続々と入ってきており、次月以降の取組報告にてお伝えできたらと思います。

### 2. 東京出張 秋冬内覧会への参加



写真: (株)吉村様秋冬内覧会にて@東京本社(左) / 戸越銀座商店街(右)

日本茶を中心とするパッケージなどを手がける株式会社吉村様のご厚意により、東京本社での秋冬内覧会にご招待いただき、今回参加いたしました。これまで、半期に一度開催の南九州事務所での内覧会には参加させていただいておりましたが、卸会社 / 小売店 / 製造会社 / 茶生産者等が大人数参加する本社内覧会は、鹿児島とはまた違った大きな市場ならではの熱気と意識の高さを肌で感じました。

内覧会では、日本のお茶の市況や、全長約1.3kmほどの日本有数の商店街である戸越銀座の中にある(株)吉村様のお店でどのようにお茶を伝えて販売しているのかななどを社長や社員の方々からお聞きでき、小売がまだまだ弱い知覧茶を強化するポイントを多数見つける貴重な時間となりました。

### 3. 指宿白水館での夏休み特別企画の実施



写真: 館内に広がる香ばしいほうじ茶の香りは大盛況

## 地域おこし協力隊活動報告書

写真:南九州市茶業振興会



**期間限定**

# ほうじ茶風焙煎体験

2024年8月10日(土)~12日(月)  
フロントラウンジにて13時~18時まで開催

[料金] 500円 (焙煎体験/プチ缶代含む)・[所要時間] 15分~20分

CHIRAN TEA プチ缶

..... ほうじ茶風焙煎体験開催! .....

焙煎(ほうろく)を用いて、知覧茶を焙煎しながら、浅煎り~深煎りのお好きな煎り具合でほうじ茶をつくっていきます。ご自分でつくられたほうじ茶はその場でお飲みいただくこともでき、限定個数ではございますが「CHIRAN TEA プチ缶」に入れてお持ち帰りいただく事もできます。  
※プチ缶の在庫が切れた場合でもこちらでお茶袋をご用意しております。

主催:南九州市茶業振興会

鹿児島 砂心温泉 指宿白水館 <http://www.hakusutan.com.jp/> ☎ 0993-23-3898 指宿白水館

GWに続き、県内外から大勢の宿泊客で賑わうお盆シーズンの指宿白水館様にて、ほうじ茶をつくる焙煎体験のワークショップを開催しました。仕上げされた白折(お茶の葉の部分と茎の部分を混ぜた商品)を、焙烙を用いてローストしていき、お好み煎り具合でほうじ茶を楽しんでいただけます。

最後に、全7色ある「CHIRAN TEA プチ缶」の中から好きなカラーを選んでいただき、出来上がったほうじ茶を入れお持ち帰りいただけます。ご自身で出来上がったマイほうじ茶を楽しむご予定の参加者や、ご家族用のプレゼントとしてワークショップにご参加されるグループなど、多くの宿泊者にワークショップを体験いただき、好評のまま無事終えることができました。ワークショップを通じて、認知度の高いほうじ茶がどのようにできているのか(煎茶とほうじ茶は、全く違うものと思っている方が大多数でした)、コーヒーと茶の類似性などを楽しくお話ししながらお伝えできました。

写真:ほうじ茶風焙煎体験ご案内POP

## 4.地区別研修会 / 協力隊ナイトシアター / 茶ふれあい事業 ドラマ取材



写真:南薩地区 移住研修会の様子@枕崎osoto

## 地域おこし協力隊活動報告書



写真:地域おこし協力隊をテーマにした映画上映@番所鼻自然公園



写真:お茶のふれあい事業にててん茶工場見学@小磯製茶

## 地域おこし協力隊活動報告書



写真：全国系テレビドラマの撮影に向けた清掃作業 / ミーティング

上記内容のほか、観光や移住分野の内容も含まれる「地域おこし協力隊ブロック別会議」「南薩地区移住研修会」の会議参加、知覧茶アンバサダーオンラインスクール開催前の事務局業務、全国系テレビドラマの撮影協力、当市の知覧茶ウェブサイト設立に向けたミーティング、ごっそい祭りの飲食部門取りまとめ業務、地域おこし協力隊をテーマにした映画を番所鼻自然公園で上映....などなど、非常にタイトなスケジュールで各種事業を進めております。一つ一つの詳細なご紹介をしたいところではございますが、ここでは簡単なお紹介にて報告させていただきます。

以上、当月の報告といたします。